

鉄まくらぎ分岐器

鉄まくらぎ分岐器は、リサイクル可能で省資源型の「鉄まくらぎ」を使用した分岐器です。本製品は、『環境性』『経済性』『施工性』という3つの特長を有し、昭和59年（1984年）から現在に至るまで1,505組が敷設されております。

特長

エコロジー

- リサイクルが可能
- 自然保護（森林伐採の軽減）

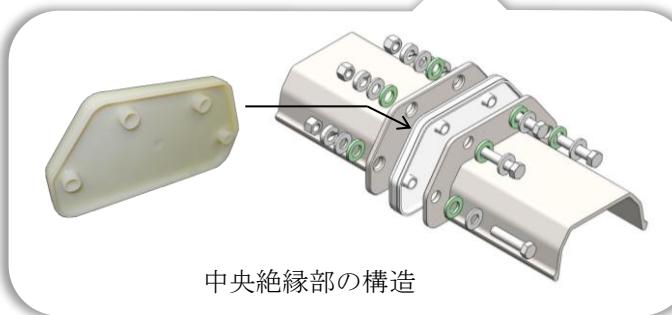


経済性

- 70年という長寿命
- 組立精度が高く、軌道狂い等が少ないため保守費用が低減

施工性

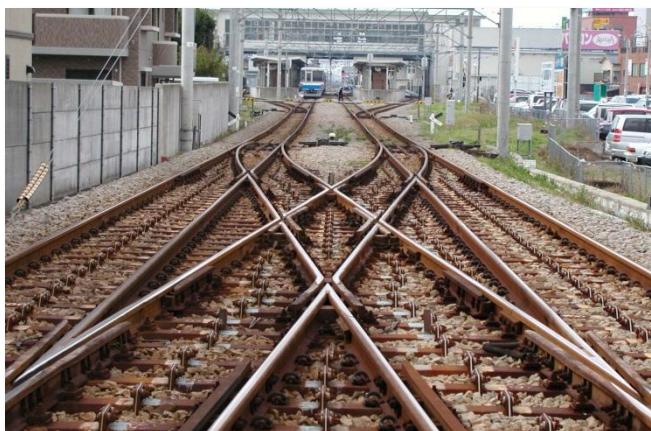
- 軽量
- まくらぎ間隔が広くとれるため、まくらぎの使用本数が少ない



各種分岐まくらぎの比較

中央絶縁部の構造

項目	まくらぎ種別	木まくらぎ	合成まくらぎ	鉄まくらぎ
エコロジー	環境性	×	×	○
経済性	耐久性	×	○	○
	保守低減効果	×	△	○
	初期費用	○	×	△
施工性	施工の容易さ	○	△	△



九州旅客鉄道株式会社 筑肥線 筑前前原駅構内
50N12番シーサスクロッシング

納入実績

J R 各 社 1,022組
公 営 各 社 9組
製 鉄 所 各 社 474組
計 1,505組

[令和7年（2025年）8月末現在]



株式会社 峰製作所

2025.09